

日本原子力学会 関東・甲越支部 講演会 Atoms for Future 開催実績

平成23年1月17日 支部広報委員会

	開催日時、場所	タイトル	講演者、所属、氏名	参加者数
第1回	平成17年8月30日 東京大学 山上会館	原子力産業界の今後の展開 -日本原子力技術協会の役割	日本原子力技術協会 理事長 石川 迪夫様	90名
第2回	平成18年4月20日 電力中央研究所 大手町	電力自由化と原子力発電について	電力中央研究所 首席研究員 矢島 正之様	50名
第3回	平成18年12月15日 学士会館	ITER 計画と核融合研究	日本原子力研究開発機構 那珂核融合研究所 所長 常松 俊秀様	60名
第4回	平成19年2月15日 学士会分館	原子力研究開発の国際協力について	エネルギー総合工学研究所 理事 松井 一秋様	50名
第5回	平成19年5月24日 学士会分館	中国の原子力開発研究計画と日中科学技術交流協会の活動	日中科学技術交流協会 副理事長 山脇 道夫様	40名
第6回	平成19年12月6日 電力中央研究所 大手町	低線量放射線影響に関する最近の研究成果と今後のあり方	電力中央研究所 放射線安全研究センター長 石田 健二様	40名
第7回	平成20年5月22日 学士会分館	原子力法の五十年と将来への課題	日本原子力発電(株) 参与 下山 俊次様	40名
第8回	平成20年1月22日 秋葉原ダイビル 日立本社	原子力をめぐる諸情勢と今後の課題	日本原子力技術協会 専務理事 鈴木 康郎様	90名
第9回	平成21年4月10日 学士会館	シニアネットワーク連絡会 (SNW) の活動から	シニアネットワーク SNW 副会長 荒井 利治様	40名
第10回	平成22年4月20日 学士会館	地球温暖化問題と原子力の役割	東京大学 教授 山本 良一様	57名
第11回	平成22年9月3日 JAEA 高崎	量子ビームが開く新しい世界 1. コメのカドミウム汚染問題への RI イメージング技術を用いた取り組み 2. 高エネルギーイオンビーム照射による有機機能性薄膜の創製 -燃料電池用高分子電解質膜の開発を例に- 3. イオンマイクロビームによる微量元素分析技術	日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 藤巻 秀様 (量子生命・バイオ技術研究ユニット) 八巻 徹也様 (環境・産業応用研究開発ユニット) 佐藤 隆博様 (放射線高度利用施設部)	40名
第12回	平成22年12月17日 芝浦工大	超高温ガス炉システムに関する研究開発の現状と今後の展開	山梨大学大学院 武田哲明様	45名